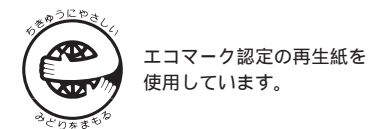


# DEX-P1

## 取付説明書



**パイオニア株式会社**

〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号  
 © パイオニア株式会社 1998  
 < 98D00F0T01 > < CRA2480-A >

車への取り付けは、必ずこの取付説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ  
 接続、取り付け作業が完了しましたら、この取付説明書はお客様へお渡しください。

## 作業の進めかた

### おもて

- 1 接続・取り付け部品を確認する
- 2 システムの組み合わせについて
- 3 接続の前に知ってほしいこと
- 4 STDモード時の接続のしかた
- 5 PROモード時の接続
- 9 動作を確認する

### うら

- 6 取り付けの前に知ってほしいこと
- 7 本体を取り付ける
- 8 メインコントローラーを取り付ける

## 接続・取り付け部品を確認する

**本体関係**

- ① 本体 × 1
- ② バインドネジ (5 × 6 mm) × 4
- ③ 皿ネジ (5 × 6 mm) × 4

**コード関係**

- ⑩ 電源コード × 1

**メインコントローラー関係**

- ④ メインコントローラー × 1
- ⑤ マウンティングベース × 1
- ⑥ 両面テープ × 1
- ⑦ ブラケット × 1
- ⑧ タッピングネジ (3 × 10 mm) × 2
- ⑨ タッピングネジ (4 × 12 mm) × 2

## システムの組み合わせについて

**システム一覧表**

このシステム一覧表は、カーステレオの取り付け位置（コンソール）にDサイズで2台分の取り付けスペースのある車種が対象です。2台分の取り付けスペースがない車種や、3台分まで取り付けスペースがある車種のシステムについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

システム	対応車種
①	本機 (DEX-P1)
②	7選ワイハドシステムTV (AVX-P707) など
③	RCM/IP-BUSアンテナコネクタ (CD-R820) など
④	ボイスコントロールデジスクセレクター (CD-P33) など
⑤	IP-BUS拡張アダプター (CDX-P820S) など
⑥	マルチCDプレーヤー (CDX-P830S) など
⑦	マルチCDプレーヤー (CDX-P820S) など
⑧	MDプレーヤー (MDS-P505)
⑨	マルチMDプレーヤー (MD-P1000)
⑩	外部アンプ (GM-X9200) など + フロントスピーカー
⑪	外部アンプ (GM-X9200) など + リアスピーカー
⑫	外部アンプ (GM-X9200) など + サブウーファー
⑬	外部アンプ (GM-X9200) など + ミッドレンジスピーカー
⑭	外部アンプ (GM-X9200) など + ハイレンジスピーカー
⑮	外部アンプ (GM-X9200) など + ローレンジスピーカー

○ 印：組み合わせで使用することができます。

△ 印：組み合わせで使用すると外部機器（ビデオやDATなど）の音声を聞くことができます。

□ 印：組み合わせで使用すると、複数のマルチCDプレーヤーを接続することができます。接続できる台数については、IP-BUS拡張アダプターの説明書をご覧ください。（マルチCDプレーヤーが1台のときはIP-BUS拡張アダプターは必要ありません。）

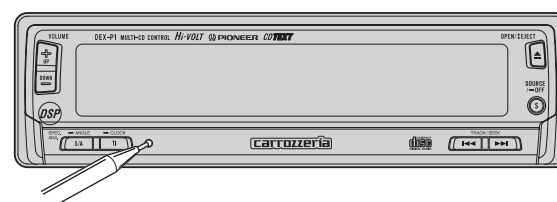
## 動作を確認する

接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。

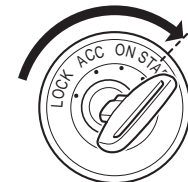
### 1 接続・取り付けをもう一度確認する

接続・取り付けに誤りがないか、各コネクタは確実に接続されているか、もう一度、目で見て確認してください。

### 2 ボールペンの先などでリセットボタンを押す



### 3 車のエンジンをかける



### 4 本機の動作を確認する

(※ 取扱説明書)

# 接続の前に知ってほしいこと

## 接続上のご注意

赤リード線（アクセサリ電源）は、常にバッテリーから電源が供給される電源回路には、接続しないでください。接続すると車のバッテリーが消耗してしまいます。

ガラスアンテナ車は、アンテナプスターの電源を、必ず本機の青/白リード線（オートアンテナ）に接続してください。接続を忘れるとラジオが受信できません。

アンテナプスターの電源の位置は、車種によって異なります。（ラジオがONにならないと、プスターがONにならない車もあります。）詳しくは、取り付け技術のある販売店にご相談ください。

## 接続のポイント

### IP-BUSの接続について

IP-BUS端子とIP-BUSケーブルは、同じ色同士を接続してください。（コネクターの接続部分が色分けされています。）

### ノイズ防止のために

アンテナコードは、本体の小型ユニット、IP-BUSケーブル、RCAコード（特にコネクター部）および電源リード線からできるだけ離して配置してください。

本体のRCAコードに何も接続しない場合は、付属のキャップを外さないでください。

端子カバーが金属のRCAコードをそのまま使用すると、ノイズの原因となります。このようなRCAコードを使用する場合は、端子カバーを絶縁テープなどで覆ってください。

### 電源配線キットを別売しています

システム全体の消費電流が大きくなる場合は、バッテリーから直接電源をとることをおすすめします。当社では、電源配線キット「RD-221」を別売していますので、販売店にご相談ください。

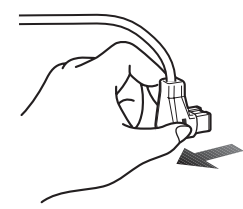
### 組み合わせた製品の接続について

組み合わせた製品の接続のしかたについては、それぞれの説明書を参照して、正しく接続してください。

## コネクターの着脱のしかた

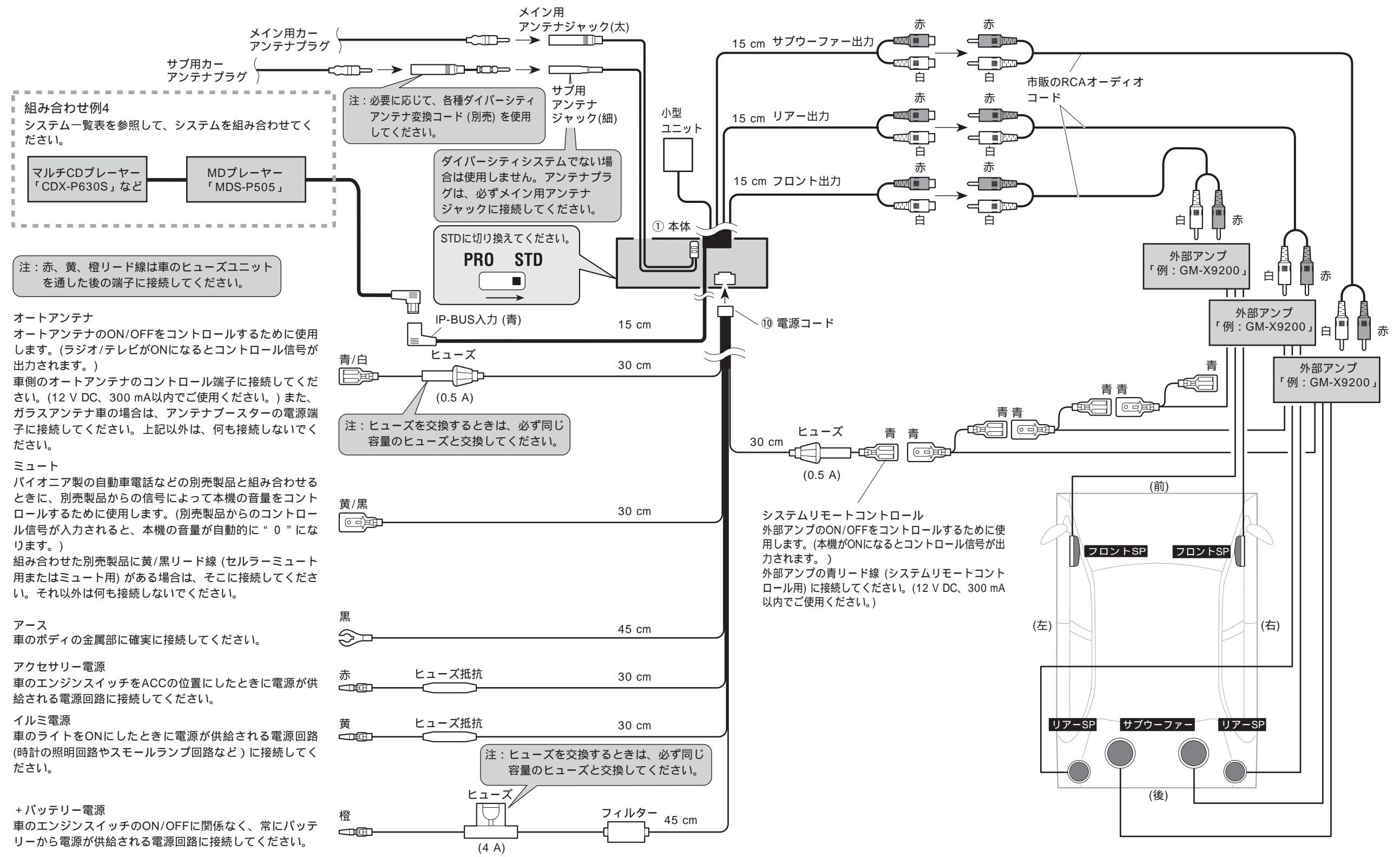
コネクターは、「カチッ」と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。

コネクターを外すときは、図のようにコネクター部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。

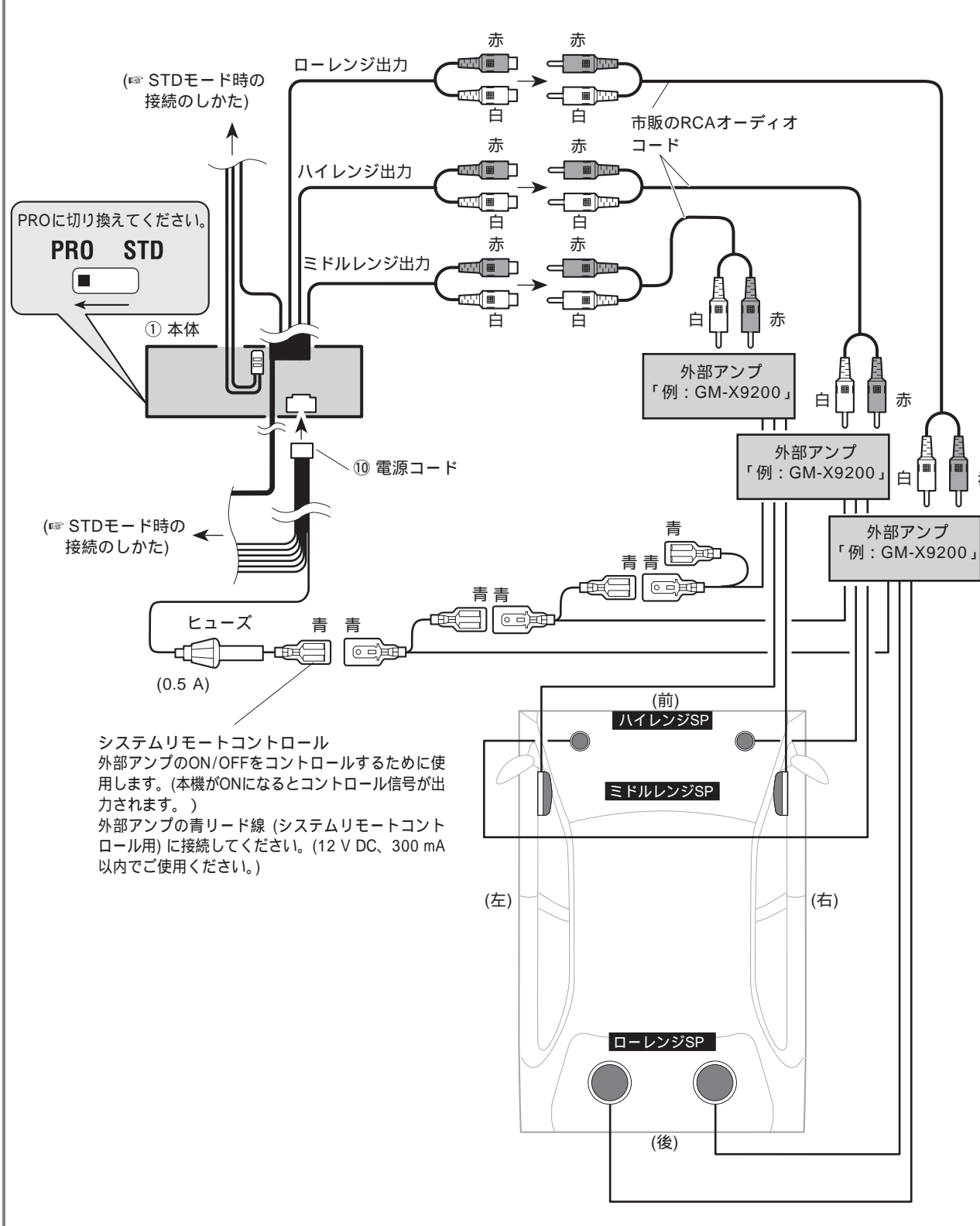


# STDモード時の接続のしかた

-- 詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください --



# PROモード時の接続





# 取り付けの前に知ってほしいこと

## 本体の取り付けのポイント

### 取り付け、固定する前に

まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

### ノイズ防止のために

アンテナコードは、本体の小型ユニット、IP-BUSケーブル、RCAコード(特にコネクター部)および電源リード線からできるだけ離して配置してください。

### 本機の性能保持のために

本体から出ている小型ユニットは、本体や車のコンソールをキズつけないように保護マットで包んでいます。取り付けるときは、本機の性能を保持するため、必ず保護マットを外してください。

### 取付キットを別売しています

車種や年式によっては、別売のバイオニア取付キットを使用しないと、取り付けられないこともあります。当社では車種別専用取付キットを用意していますので、販売店にご相談ください。

ダッシュボード下へ取り付けの場合は、Dサイズ汎用取付ケースやアンダーダッシュ用取付キットをご使用ください。

## メインコントローラーの取り付けのポイント

### 両面テープやマジックテープを貼り付ける前に

両面テープやマジックテープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

### 取り付け角度について

マウンティングベースは、メインコントローラーをセットしたときにメインコントローラーが水平または上向きになるように取り付けてください。

### 取付キットを別売しています

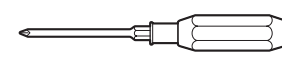
当社では、メインコントローラーを助手席のシートレールにアームで取り付けることができる、システムコミュニケーター マウンティングアーム「AD-R60」を別売していますので、販売店にご相談ください。

## 取り付け工具

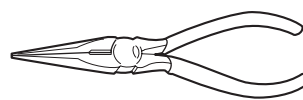
取り付けかたによって、使用する工具が異なります。取り付け作業を行う前に、取り付けに必要な工具を確認してください。



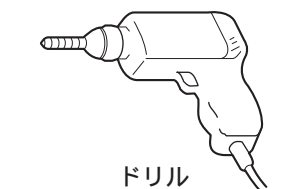
スパナ



プラスドライバー



ラジオペンチ



ドリル



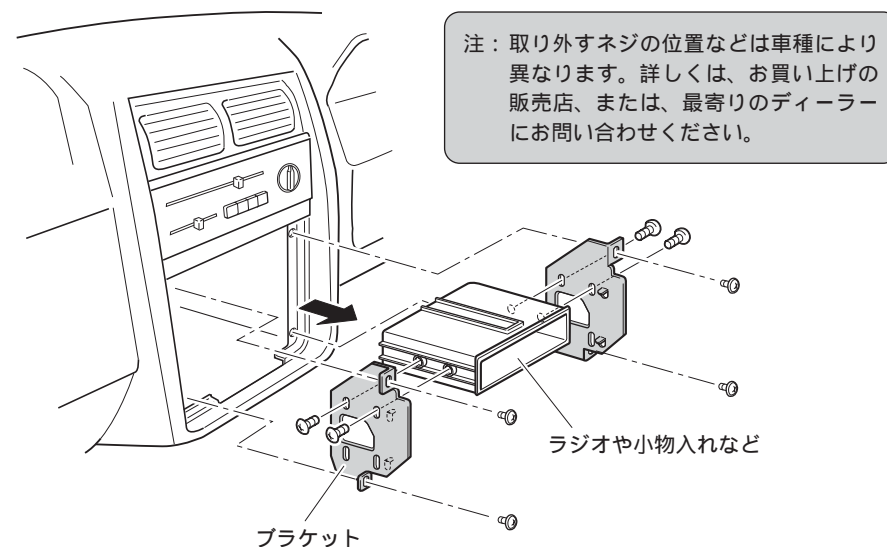
カッターナイフ

# 本体を取り付ける

## 取り付け例 (トヨタ車、日産車への取り付け)

### 1 車側のラジオ、小物入れなどを取り外す

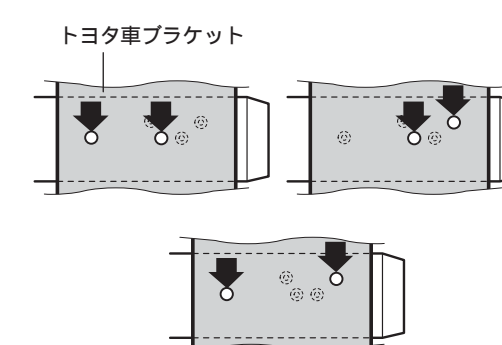
ラジオ、小物入れなどを取り外し、それらを止めているブラケットを取り外します。そのブラケットを使用して、本機を取り付けます。



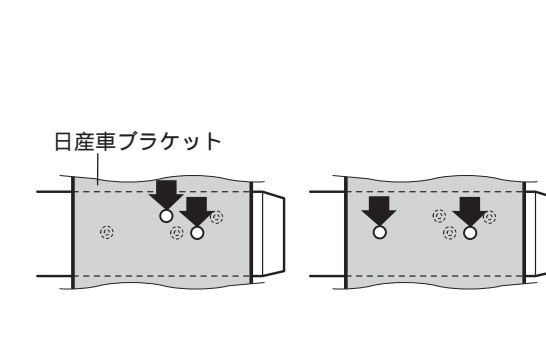
### 2 ネジ止めする位置を確認する

ブラケットを本機に重ねて、ネジ穴が合う位置を確認してください。ブラケットのネジ穴は次のタイプがあります。

#### トヨタ車の場合

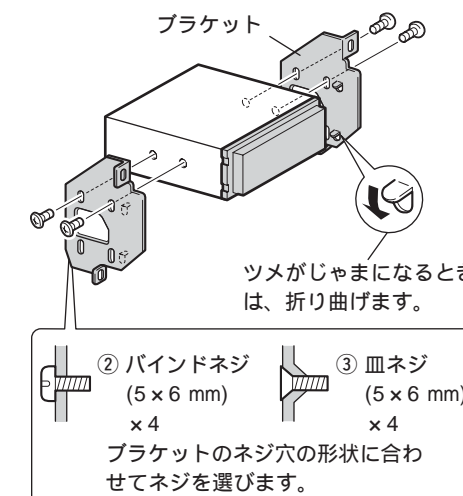


#### 日産車の場合



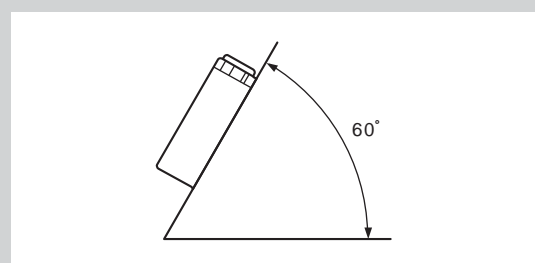
### 3 ブラケットを付属のネジで取り付ける

左側、右側、それぞれ2カ所ずつ、付属のネジでネジ止めして、元通り車に取り付けます。



## 取り付け上のご注意

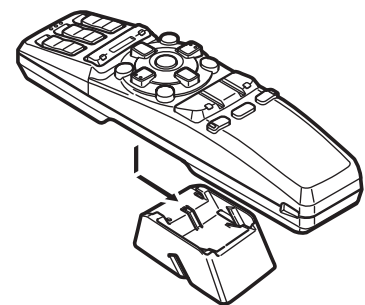
本機の性能を十分に発揮するために、水平に対して60度以内の角度で取り付けてください。



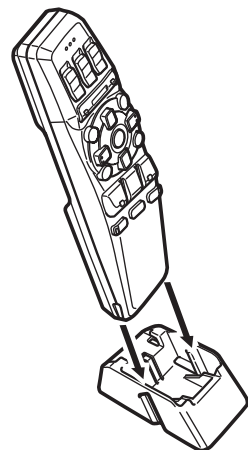
# メインコントローラーを取り付ける

## メインコントローラーのセットのしかた

“カチッ”と音がするまでメインコントローラーをマウンティングベースに押し込んでください。  
横置きにセットする場合



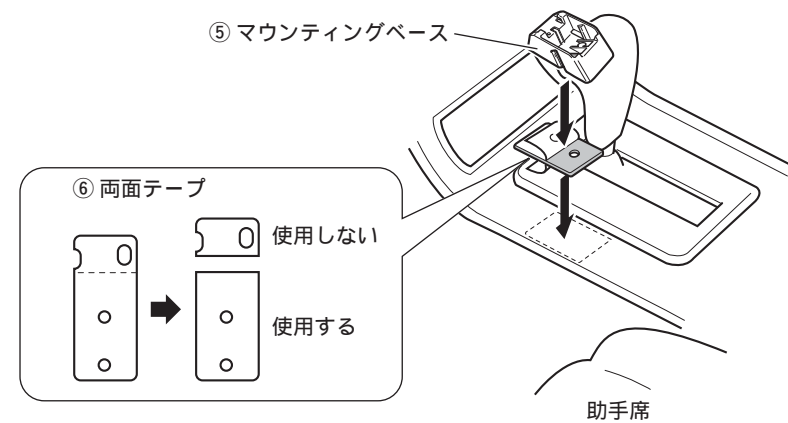
縦置きにセットする場合



## マウンティングベースだけで取り付ける場合

### マウンティングベースを取り付ける

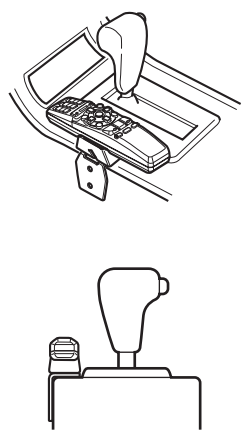
付属の両面テープを使用して、マウンティングベースを取り付け場所に貼り付けます。



## ブラケットで取り付ける場合

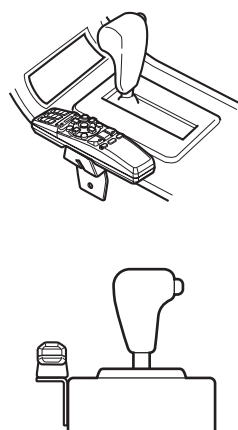
### 取付例1

センターコンソールの幅が広く、センターコンソール上にメインコントローラーの取付スペースがある場合の取り付けかたです。

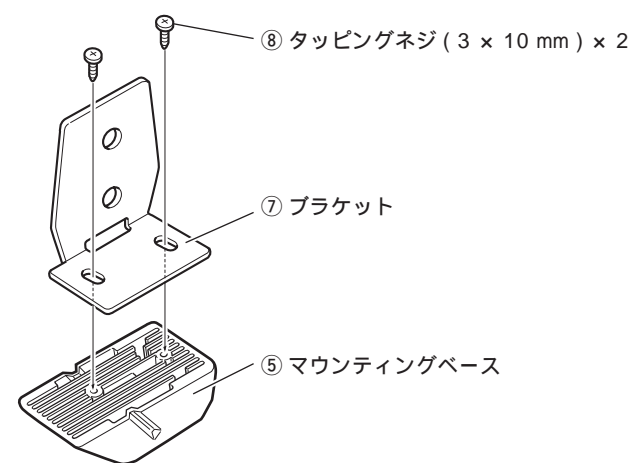


### 取付例2

センターコンソールの幅が狭く、センターコンソール上にメインコントローラーの取付スペースがない場合の取り付けかたです。



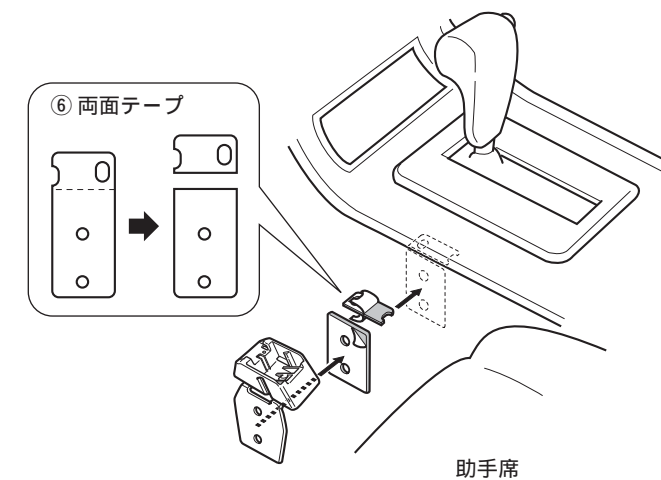
## 1 ブラケットをマウンティングベースに取り付ける



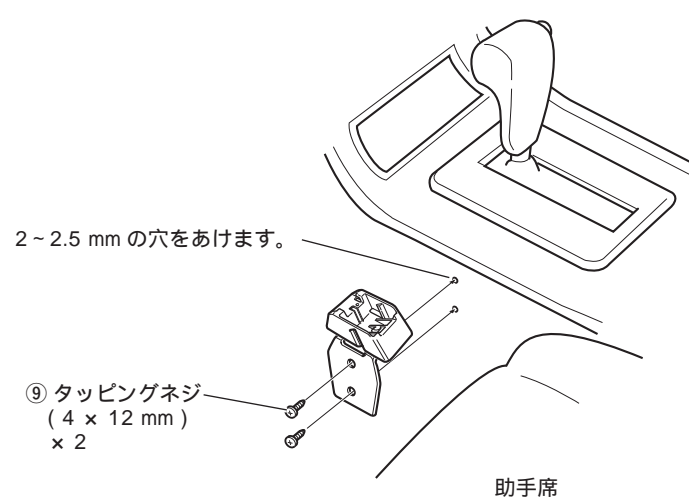
## 2 マウンティングベースを車両に取り付ける

両面テープまたはタッピングネジで取り付けます。

両面テープで取り付ける場合

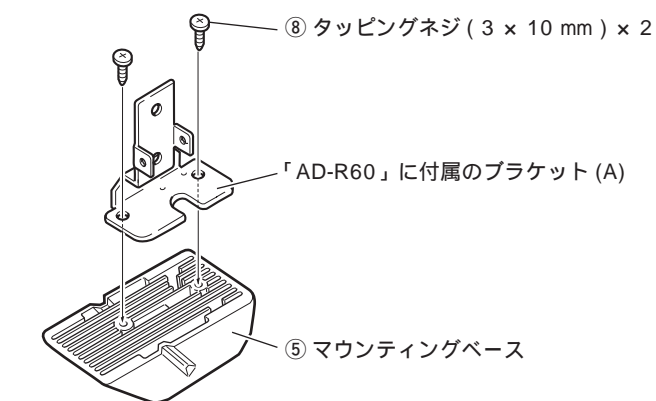


タッピングネジで取り付ける場合



## 別売の「AD-R60」を使用して取り付ける場合

### 「AD-R60」に付属のブラケット (A) をマウンティングベースに取り付ける



以降は、システムコミュニケーターマウンティングアーム「AD-R60」の取扱説明書を参照して、「AD-R60」を車両に取り付けてください。